

## 1 地域包括支援センター活動報告

## (1) 相談活動

年度	方法			内容（重複あり）						経路			
	来所	電話	その他	介護保険	認知症	福祉サービス	権利擁護	健康	その他	本人	家族	民生委員	その他
H27	723	1,146	74	833	393	275	140	279	219	291	908	196	594
H28	549	908	59	659	320	176	91	203	166	243	745	134	365
H29	612	918	82	877	346	196	98	175	161	213	825	156	452

・介護保険の利用や認知症についての相談が多くなっている。

【参考】高齢者虐待新規相談・受理件数 ※前年度より継続的に支援しているケースは除く。

新規相談・通報受理件数	H27	H28	H29
		20	26
高齢者虐待判断した件数	16	15	11

## (2) 訪問活動

年度	事業対象者（二次予防・通所サービスC）		65歳以上高齢者			その他・65歳未満		権利擁護・虐待			
	実	延	実	延	実態把握（再掲）	実	延	虐待		成年後見	
								実	延	実	延
H27	435	500	644	1,627	133	41	103	27	83	8	17
H28	138	236	802	1,433	389	12	30	52	94	32	92
H29	158	193	902	1,680	371	8	14	59	104	18	53

事業への参加勸奨を兼ねた実態把握訪問が多くなっている。

## (3) 介護予防支援・介護支援専門員支援・その他

年度	介護予防支援					介護支援専門員支援			
	訪問		電話	担当者会議	プラン確認	相談	同行訪問	ケース会議	連絡会
	実	延	回数	回数	件数	件数	件数	回数	回数
H27	350	1,641	756	379	672	310	95	129	27
H28	444	1,583	618	470	505	264	58	86	27
H29	385	1,510	744	398	687	229	96	97	38

## (4) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント給付管理数

年度	(延べ件数)		
	直営	委託	合計
H27	1,342	3,232	4,574
H28	1,339	3,424	4,763
H29	1,237	3,656	4,893

年々、要支援認定者の増加に伴い、件数が増えている。

## (5) 元気応援サービス

H28年度から介護予防・生活支援総合事業として実施

区分	件数	事業費
元気応援訪問サービス	1,401	28,841,669
元気応援通所サービス	2,193	53,802,449
高額元気応援サービス	52	116,268
合計	3,646	82,760,386

※介護保険給付費の「介護予防訪問介護」、「介護予防通所介護」及び「高額介護予防サービス等費」に相当するもの。

## (6) 元気応援教室（通所サービスC） H28年度から元気応援通所サービスCとして実施

実施地区	H27			H28			H29		
	実施回数	参加実人数	参加延人数	実施回数	参加実人数	参加延人数	実施回数	参加実人数	参加延人数
村上地区	30	33	708	30	26	616	30	31	553
荒川地区	45	37	447	36	19	299	32	26	336
神林地区	30	27	284	30	20	257	25	15	257
朝日地区	36	36	506	30	28	341	25	18	342
山北地区	24	25	248	24	31	251	24	24	252
合計	165	158	2193	150	124	1764	136	114	1740

複合型プログラム（運動・口腔・栄養）で実施。基本チェックリストで生活機能低下がみられる65歳以上の人が対象。

## 2 一般介護予防事業（主な事業）

### （1）元気応援教室卒業生の教室

介護予防プログラム名	実施地区	H28			H29		
		実施回数	参加実人数	参加延人数	実施回数	参加実人数	参加延人数
しゃっきり教室	村上地区	10	40	313	10	44	336
元気のみなもと教室	荒川地区	20	16	127	16	17	106
足腰しゃんしゃん教室	神林地区	48	44	735	48	46	753
合計	3地区	78	100	1175	74	107	1195

### （2）元気クラブ（認知症予防）

### （3）介護予防教室（転倒予防教室）

	「元気クラブ」：脳活性化プログラムにより認知症を予防する						「介護予防教室」：転倒予防のためのプログラムを展開し、運動機能の向上を図る。					
	H27		H28		H29		H27		H28		H29	
	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数
村上地区	20	350	20	374	21	347	531	5,459	581	5,795	615	5,991
荒川地区	24	250	20	171	18	186	18	340	12	164	18	258
神林地区	21	201	20	192	20	170	231	3,348	263	2,738	273	2,795
朝日地区	16	361	16	306	16	344	49	705	83	1,140	83	922
山北地区	12	101	12	174	14	199	24	292	24	282	28	258
合計	93	1,263	88	1,217	89	1,246	853	10,144	963	10,119	1,017	10,224

各地区共通の介護予防事業として、「元気クラブ」と「介護予防教室（転倒予防教室）」を実施している。介護予防教室は集落公民館等を会場とし、住民同士が集う身近な通いの場となっている。

### 【参考】介護保険新規申請者の申請理由

	H27年度	H28年度	H29年度
総数	888人	890人	923人
1位	認知症 217人 (24.4%)	認知症 212人 (23.8%)	認知症 204人 (22.1%)
2位	関節疾患 139人 (15.7%)	骨折・転倒 114人 (12.8%)	脳血管疾患 133人 (14.4%)
3位	脳血管疾患 130人 (14.6%)	関節疾患 113人 (12.7%)	骨折・転倒 109人 (11.8%)

新規申請者数は、ここ数年横ばい傾向であったが、H29年度は増加傾向。脳血管疾患が2位になった。

## 3 家族介護支援

（1）介護者のつどい：介護者同士で悩みを共有し、情報交換する機会を持ち介護者の負担を軽減する。

	H27		H28		H29
	市全体	各支所	市全体	各支所	市全体
実施回数	1	26	1	2	1
参加者延人数	26	94	36	18	29

（2）認知症カフェ：認知症の人やご家族、認知症に関心がある人など地域のどなたでも気軽に立ち寄り話ができる。

	H28	H29	H29 内訳
開催回数	31	35	荒川2、神林6、村上12、朝日11、山北4
参加延人数	362	575	荒川12、神林62、村上340、朝日113、山北48

介護事業所やリハビリ大学等でも、独自に認知症カフェを開催している。

（3）認知症サポーター養成講座：認知症の理解と支援、地域で支えるための方法を学ぶ。

	H27	H28	H29
実施回数	20	14	20
参加延人数	840	539	564

職域や地域の茶の間等から依頼がある。